

消費生活コラム

古いカセットボンベの取り扱いに注意!

【相談事例①】

最近ガス代が高いので、カセットコンロを使おうと思った。阪神淡路大震災の頃に購入したカセットボンベを使用したところ、ガスが漏れていて、火を噴いた。

(80代)

【相談事例②】

カセットボンベを災害に備えてまとめて購入したが、使用期限切れになった。未使用のカセットボンベが複数ある。どうしたらよいか。

(60代)

うぐちゃんからのアドバイス



カセットボンベは、使用していなくても製造から長期間経過したり、保管環境が適切ではなかったりすると、内部パッキンの劣化によりガス漏れする危険があります。

カセットボンベの使用の目安は製造後約7年です。製造年月日を確認するとともに、表示のないものや、変形・さびのあるものは使わないようにしましょう。

災害用に備蓄しているものは、経年に応じて使い切り、新しいものを補充しましょう。

市消費生活センター専用ダイヤル
☎(44)4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。

※土日・祝日の電話相談は消費者ホットライン☎188(局番なし)へ。

Shimotsuke
—男女共同参画宣言都市— しもつけ

3月8日は国際女性デー

「国際女性デー」とは、女性の社会参加と地位向上を訴える日のことで、1975年に国連が制定した記念日です。今年でちょうど制定50周年を迎えます。起源は1904年3月8日にアメリカで女性労働者が婦人参政権を求めてデモを起こしたことが由来といわれています。

また、国際女性デーは別名「ミモザの日」とも呼ばれています。イタリアでは、母や妻、友人、会社の同僚など、男性が女性に感謝と敬意を込めて、ミモザの花を贈る習慣があるそうです。この習慣から黄色いミモザの花は国際女性デーのシンボルとされています。

近年では、国際女性デーに合わせてさまざまなイベントが開催されています。この機会にジェンダー平等について考えてみませんか?

地域・こども食堂を開催～共生社会の実現を目指して～

1月26日、国分寺公民館で地域・こども食堂を開催しました。今回は、国分寺中央地区コミュニティ推進協議会の協力を得て開催しました。お昼は、地元の方、市内支援団体などからご提供いただいた食材などを活用し、カレーライスやベビーカステラを作り、美味しくいただきました。

また、室内遊びや消防団の協力により消防ポンプ車の展示など、子どもから高齢者まで交流を図り、楽しく過ごしました。今後ご支援いただける方を含め、多くの方のご参加をお待ちしています。



スマートフォンやタブレット端末から「広報しもつけ」を読むことができます

○カタログポケット

URL https://www.catalog-pocket.com/?mict_code=1



Android



○トチギーブックス

URL <https://www.tochigi-ebooks.jp>



○マイ広報紙

URL <https://mykoho.jp/>



○マチイロ

URL <https://machihiro.town>

